

指導は八昇会の釣船恵司先生と助手の小谷美紀子先生です。現在20名のメンバーが在籍しています。

三・三・七拍子を基本に民謡やアレンジ曲にも挑戦しています。メンバー全員太鼓が大好きで、毎月の練習を休むことはほとんどありません。発足当初から継続しているメンバーも多く、息もピッタリと合っています。2011年から出演している「港区民まつり～みなとふれあい福祉のひろば～」や2014年から出演している「大阪市手をつなぐ育成会大会」の舞台発表を毎年の目標に“力を合わせて、楽しく、仲良く練習に励む”をサークルのモットーとして頑張っています。

〈太鼓サークル全員集合!〉



### 本人活動支援

### ダンスパフォーマンスチーム「Sunrise」

サンライズ

ダンスパフォーマンスチーム「Sunrise」は、大阪市手をつなぐ育成会の東成育成園、港育成園、港第二育成園、ワークスいけじま、福島育成園の利用者さんの中からダンス好きなメンバーを選抜し、今年の8月に結成しました。〈チームメンバー全員集合!〉



指導はストリートダンス講師の瀬口由香里先生です。11月18日に開催される第18回大阪市手をつなぐ育成会大会でダンスパフォーマンスの披露を目標に毎週金曜日の午前中に集まって練習をしています。発足間もないですが、毎回メンバーの笑い声があふれ楽しく踊っています。メンバー全員に自分たちで考えたダンサーネームをつけて練習の時はお互いダンサーネームで呼び合っており、気分も盛り上げています。

### 〈ダンスパフォーマンス練習風景〉



舞台発表まで延べ15回の練習となりますが、舞台上に立った時にメンバー全員どんな表情を見せてくれるのか・・・支援者も楽しみでもあり、緊張もしています。ダンステクニックは未熟ですが、パフォーマンスチーム名の「Sunrise(日の出)」のように新しいはじまりや温かみを感じられるパフォーマンスができるように全員で頑張りますので応援よろしくをお願いします。

### 会員向け学習会を開催しました

10月の勉強会は大阪司法書士会 常任理事 企画情報部長の浦井裕樹氏をお招きし、「知っておきたい相続・遺言」をテーマにお話し頂きました。大阪司法書士会では相続関連手続きについての理解が深まるよう、出前講座&個別相談会を実施されています。

人が亡くなると遺族は、死亡届提出、葬儀、遺品整理、未払金支払い、遺産分割協議、相続登記等各種名義変更、預貯金等解約、相続税申告をする必要があります。しかし、これらの手続きを他に兄弟がいなければ、障がいのある人は一人で行うことができるでしょうか。

これらの手続きは事前に対策をすることにより、残された人の負担が軽減されます。その方法として公正証書遺言、成年後見、家族信託が挙げられます。遺言には自筆遺言と公正証書遺言があり、自筆遺言は遺言者が無料で作成できますが、死後に遺言書を発見してもらえなかったり、廃棄されたり、法的に無効になる可能性もあります、その為、多少費用がかかっても公証人が作成する公正証書遺言の方が確実です。

